

平成30年度 事業報告

1 会議関係

(1) 理事会

会議名	開催場所	議 題
第16回 理事会 (平成30年6月5日)	AP新橋虎ノ門	1 平成29年度事業報告(案)及び平成29年度収支決算(案) (議決承認) 2 定時評議員会に提出する理事・監事候補者(案)及び評議員候補者(案) (議決承認) 3 定時評議員会の招集(案) (議決承認) 4 資産管理規程の改正(案) (議決承認) 5 公益目的保有財産からその他の特定資産への振替(案) (議決承認) 6 基本財産の一部買替え(案) (議決承認)
第17回 理事会 (平成30年6月20日)	日本消防会館	1 理事長(代表理事)・専務理事(業務執行理事)・常務理事(業務執行理事)の選定 (議決承認)
第18回 理事会 (平成31年3月20日)	全国町村会館	1 平成30年度事業計画(補正)(案)及び平成30年度収支予算(補正)(案) (議決承認) 2 平成31年度事業計画(案)及び平成31年度収支予算(案) (議決承認) 3 常務理事(業務執行理事)の選定 (議決承認)

(2) 評議員会

会議名	開催場所	議 題
第7回 評議員会 (平成30年6月20日)	日本消防会館	1 平成29年度事業報告(案)及び平成29年度収支決算(案) (議決承認) 2 理事・監事の選任(案) (議決承認) 3 評議員の選任(案) (議決承認)

(3) 監事会

会議名	開催場所	議 題
監事会 (平成30年5月29日)	水道技術研究センター	1 平成29年度事業報告(案)の監査、平成29年度収支決算(案)の監査

(4) 常設委員会

会議名	開催場所	議 題
第13回 企画委員会 (平成30年6月1日)	水道技術研究センター	1 平成29年度事業報告(案)及び平成29年度収支決算(案)
第14回 企画委員会 (平成31年3月13日)	水道技術研究センター	1 平成30年度事業計画(補正)(案)及び平成30年度収支予算(補正)(案) 2 平成31年度事業計画(案)及び平成31年度収支予算(案)
第13回 管路技術委員会 (平成30年10月11日)	水道技術研究センター	1 平成30年度研究事業等の実施状況
第14回 管路技術委員会 (平成31年2月12日)	水道技術研究センター	1 平成30年度研究事業等の実施状況 2 平成31年度研究事業計画(案)
第13回 浄水技術委員会 (平成30年11月29日)	スタンダード会議室 (虎ノ門333店)	1 平成30年度研究事業等の実施状況
第14回 浄水技術委員会 (平成31年3月1日)	31Builedge 飯田橋	1 平成30年度研究事業等の実施状況 2 平成31年度研究事業計画(案)

2 公益目的事業

公1 「水道技術調査研究・開発事業」

(1)研究開発事業関係

(厚生労働科学研究費による事業)

区 分	期 間	摘 要
① 人口減少社会における情報技術を活用した水質確保を含む管路網管理向上策に関する研究	平成29～令和元年度	情報技術を活用して、少ない職員で広い地域の送配水管を効果的に管理するための遠隔監視制御手法及び小型水質計を提案

(共同研究事業)

区 分	期 間	摘 要
① 変化に対応した浄水技術の構築に関する研究(A-Batons)及び成果普及	平成27年10月～平成30年9月 平成30年10月～令和元年9月	自然条件(異常気象)や社会条件(人口減少など)の変化に起因した様々な課題に対応するため、「技術改善・向上に関する研究」と「技術継承に関する研究」を実施 成果報告会の開催
② 人口減少社会における水道管路システムの再構築及び管理向上策に関する研究(Pipe Σ)	平成29～令和元年度	水需要が減少する状況において、施設統廃合に伴う基幹管路の再構築手法及び水需要変動に対応した管路の再構築手法並びにICTを活用した効率的かつ効果的な管路管理手法を研究

③ 多様な社会・技術に適応した浄水システムに関する研究 (A-Dreams)	平成30年10月～令和3年9月	多様な社会・技術に適応した浄水システムに関する研究をテーマとし、将来を見据えた「スマートな浄水システムに関する研究」と「官民協業による技術レベルの維持・向上に関する研究」を実施
④ 将来の不確実性に対応した水道管路システムの再構築に関する研究 (Rainbows) の成果普及	平成29～30年度	成果報告会の開催

(受託・請負事業)

区 分	期 間	摘 要
① 水道のスマート化に関する研究 (A-Smart)	平成28年度～	持続可能な水道の構築に資するスマート化を推進するため、水道に係る ICT 技術を幅広く研究。その一環としてスマート水道メーターの普及に向けた取組を実施
② 飲料水供給施設調査検討業務 (岡崎市委託事業)	平成30年度	岡崎市簡易給水施設等において、緩速ろ過施設等の課題を明らかにし、維持管理の観点から、適切な改善方法 (代替給水手法も含む) を提案
③ 人口減少地域における多様な給水方法の検討に関する調査 (厚生労働省委託事業)	平成30年度	人口減少地域における地域類型区分を設定し、その区分に基づく多様な給水方法を検討するとともに、コスト削減の可能性等を検討

(特別研究事業)

区 分	期 間	摘 要
① アジア・パシフィック水道技術ネットワーク(NewTap)の構築	平成23年度～	アジア太平洋地域における水道関連情報の収集及び発信
② 水道技術研究成果活用事業	平成26年度～	これまでに実施した研究成果を水道事業者、水道事業者関係者への普及を目的とし、科研、共研及び特研を中心に講習会開催、課題改善支援ワークショップをはじめ、報告書や手引きの作成、ソフトの改訂を実施

(自主研究事業)

区 分	期 間	摘 要
① 水道の国際比較に関する研究	平成27年度～	先進諸外国の水道事業に関する調査、有用な情報の収集及び発信
② 海外 ICT 活用調査	平成27年度～	海外水インフラのスマート化に関して、先行している海外における動向、導入に至った背景や目的、課題や解決方法について調査
③ 海底送・配水管に関する情報交換会	平成30年度～令和元年度	海底送・配水管を保有する水道事業者間の現状、課題、課題に対する取組などの情報共有や最新技術の収集

(水道データベース事業)

区 分	期 間	摘 要
① 水道情報データベース等の構築	平成23年度～	事故情報を含む管路情報（布設状況等）の収集及び収集データの分析
② PIの効果的活用調査	平成18年度～	全国の水道事業者の事業等に関するデータをPIを用いて分析

(2) 出版事業関係

技術資料・報告書・マニュアル等書籍の作成・出版・販売を実施

(3) 研修・普及推進事業関係

① 第30回水道技術セミナーの開催

- ・ 期日 及び 開催地 : 平成31年1月21日～22日 (さいたま市 JA 共済埼玉ビル)
- ・ 参 加 人 数 : 140名

②膜ろ過浄水施設研修会の開催

- ・ 期日 及び 開催地 : 平成30年10月4日～5日
(別府市 別府市商工会議所、宇佐市 山本浄水場)
- ・ 参 加 人 数 : 48名

③紫外線処理設備研修会の開催

- ・ 期日 及び 開催地 : 平成30年11月21日～22日
(京都市 登録会館、京田辺市 薪浄水場)
- ・ 参 加 人 数 : 33名

④JWRC 地域水道講習会の開催

- ・ 期日 及び 開催地 : 平成30年8月2日～3日
(鳥取市 鳥取市文化センター)
- ・ 参 加 人 数 : 89名

⑤ JWRC 水道講座の開催 (3回)

(第9回)

- ・ 期日 及び 開催地 : 平成30年 7月10日 (東京都港区 第2オカモトヤビル)

- ・ 参加人数 : 48名

(第10回)

- ・ 期日及び開催地 : 平成30年10月19日 (大阪広域水道企業団 庭窪浄水場)
- ・ 参加人数 : 55名

(第11回)

- ・ 期日及び開催地 : 平成31年 2月 6日 (東京都千代田区 31Builedge 飯田橋)
- ・ 参加人数 : 48名

⑥クリプトレーサーの普及促進

センターと企業にて共同開発したクリプトレーサーの普及促進

(4)水道事業体等への支援活動関係

- ① 水道事業体等委員会へのセンター役職員の参加
- ② 水道事業体等主催の技術研修会等への講師派遣
- ③ 水道事業体等への技術支援 (JWRC 水道技術等相談室等)

公2 「国際交流事業」

(1) 水道技術国際シンポジウム関係

- ① 第11回水道技術国際シンポジウムの開催 (横浜市 令和元年7月9日～11日) のための実行委員会の開催等

(2) Watershare 活動 (オランダ KWR 水循環研究所主催)

- ① 調査活動への参加
- ② 国内委員会の開催
- ③ 年次総会への出席

平成30年10月31日～11月2日

開催地 : ギリシャ アテネ

(3) 国際会議等への参加 及び 発表

- ① IWA 東京 平成30年 9月16日～21日
開催地 : 東京都
- ② シンガポール国際水週間 2018 平成30年 7月 8日～12日
開催地 : シンガポール
- ③ 2019IUVA (国際紫外線協会) 世界会議 平成31年 2月10日～13日
開催地 : オーストラリア シドニー

(4) 技術研修員受入

開発途上国の経済・社会開発に必要な人材養成の一環として、海外研修員を受入し、企業や事業体等での研修を通じた人材育成を実施

- ① パレスチナ国「水道事業実施能力強化プロジェクト」に係る研修
平成30年 6月 26日 研修人数 10名

公3 「技術支援事業」

(1) 浄水技術支援事業の実施

浄水分野に係る装置、施設の導入支援 及び 装置認定、技術評価

	受付 (契約)	認定
膜ろ過装置	3件	6件
紫外線装置	0件	4件

(2) 公募型実証研究支援の実施

実証フィールドを活用した技術成果に対し指導・助言を実施

受付 (契約)	確認
1件	2件

3 その他の事業

(1) 水道技術ジャーナル（会報）の発行（四半期刊・No. 87～90）

(2) 文献抄録の作成

AWWA 発刊の News/Drink-Tap Blog 及び IWA 発刊の Water21-News を対象に委員会を開催、会報等を通じて
情報提供を実施

(3) ホームページ等整備事業関係

ホームページの運用、維持管理等

(4) 水道ホットニュースの配信

606号（平成30年4月6日）から652号（平成31年3月29日）

(5) 第60回「水道週間」への協力（平成30年6月1日～7日）

(6) 会員名簿（平成30年7月1日現在）の作成

(7) 平成30年度（公社）日本水道協会 全国会議(水道研究発表会)で論文を発表

（平成30年10月24日～26日 福岡県福岡市）

(8) 水道施設管理技士資格制度協議会の開催（平成31年3月20日）

4 会員関係

会員種別、入退会状況

種別	平成29年度末	入会	退会	平成30年度末	備考
会員A	206	2	17	191	事業体
会員B	130	5	5	130	企業
会員C	15	0	1	14	団体
会員D	37	1	5	33	個人
合計	388	8	28	368	

5 事務局組織

役員3名、事務局長1名、総務部3名、調査事業部7名、管路技術部5名、浄水技術部8名、
合計27名（常勤：平成30年度末現在）